

東京言語研究所 オンライン公開講座

ちいさい言語学者の冒険

ことばの科学へご招待：自分の内なる世界へ

<日時>2020年6月27日(土)

14:00~17:00 ※途中小休憩あり

<講師> 広瀬 友紀氏

(東京大学大学院総合文化研究科教授)



ニューヨーク市立大学にて Janet Fodor 博士に師事、1999 年に Ph. D. in Linguistics を取得。電気通信大学を経て、現在東京大学総合文化研究科言語情報科学専攻教授。専門は心理言語学、なかでも人間(成人、子供、第二言語話者などなど) がリアルタイムで言語を理解するしくみを探る様々な実験を行っている。

近著『ちいさい言語学者の冒険—子どもに学ぶことばの秘密』(岩波書店)

<参加費>2,000 円 ※事前振込制

<申込み>「ホームページ申込フォーム」より 申込締切 6 月 22 日(月)

<オンライン使用媒体>Google Hangouts Meet

<オンライン講義受講に必要なもの>

- ・PC もしくは ipad(ウェブカメラ内臓もしくは外付け)
- ・インターネット回線
- ・E メールアドレス

<オンライン講義の流れ>

受講申込

接続テスト
受講料振込

受講日当日

1. 受講申込(申込者に PC の事前接続と使い方設定マニュアルリンクと接続テスト URL アドレスをお送りします。
2. 希望者には事前に選択した日時にテスト URL に接続し、視聴可能か確認
3. 受講料を振込む(6 月 22 日(月)締切)
4. 本番用視聴 URL を受け取る。(事務局で振込を確認後メールで送付)
5. 当日 13:30~13:55 に本番用 URL で入室。14:00 より講義開始。講師の指示するタイミングで質問も可能です。

【講義要旨】 講師より

ことばの科学へご招待：自分の内なる世界へ

私たちは小さい頃にいつしか母語をいとも自然に身につけ、大人になった今は立派に使いこなしています。ですが、自分がいったいどのようにことばを習得してきたのか、今になって振り返っても、その過程を思い出すことは殆どできませんし、また、結局どんな知識を習得したからことばが身についたことになるのか、ということも改めて考えると解ったようで解りません。

母語話者だから、日本語だとそう言うのは当たり前だから、教わらなくても実際には言い間違えない。だけど、何をわかっているからちゃんと使えているのかわからない。それがことばの知識です。そこで、直接のぞいてみられない「自分の内なることばの知識のすがた」「自分では思い出せない言語習得の過程」を探ってみましょう。言葉ってすごい、人間ってすごい、きっと新しい発見があるはずです。

...ここまでが、拙著『ちいさい言語学者の冒険—子どもに学ぶことばの秘密』をもとにお話する内容です。ですがせっかくなので本書には収録されていない・あるいはその後出会った実例などもできる限り取り混ぜて、より豪華な冒険ツアーにしたいと思います。

さらに、本講義では、私自身が普段行っている研究にもより関連付けて、「言語処理」という側面からの「ことばの科学」の試みについてもお話します。我々が普段、リアルタイムに、聞いたり読んだりする入力をその場で理解するために、習得済みの言語知識をどのように運用しているのか、という認知のしくみについて探ります。

問合せ先

公益財団法人 ラボ国際交流センター 東京言語研究所

〒169-0072 新宿区大久保 1-3-21 新宿TXビル2階

TEL:03-6233-0631 FAX:03-6233-0633

ホームページ:<http://www.tokyo-gengo.gr.jp/>

受講料の振込先 (どちらかをお選びください)

○郵便振替 00110-8-43537
(名義) 財団法人 ラボ国際交流センター

○銀行振込 リソナ銀行〈銀行コード番号0010〉
新都心営業部支店〈支店番号675〉
普通預金 口座番号6726641
(名義) 公益財団法人ラボ国際交流センター
ザイ) ラボコクサイコウリュウセンター

<注意事項>

- ・オンライン講義の録画は禁止しております。当日の視聴のみです。
- ・希望者には回線が繋がるか事前に事務局と確認していただき、講座を受講するかどうかを最終的に決めていただきます。
- ・一度お振込になった受講料はいかなる場合も返金いたしません。